

ベンチャー企業育成と 活性化対策は



太田 薫 議員

遊佐の地域資源を活用した 企業育成を全町の

している。

また遊佐の素材を活かした遊佐食づくり、遊佐ツーリズムの実施準備の取り組みを支援している。

遊佐の地域資源を活用した起業の種として、遊佐刺し子のブランド化、大豆や新品種米を活用した農業ビジネス、特産品のネット販売等がある。

今後、まちづくりファンドの計画など全町的な取組みを図り、日常のかつ横断的な連携体制を構築していきたい。

問 遊佐町創業支援センターによる町内起業家に対する支援がはじまった。また、まちづくり会社設立に平行して起業家と投資家をつなぐ市民ファンドの研究もされている。

新規事業は大小の違いもあるが、起業家にとっては一家を巻き込む大きな賭けとなることが多い。

せっかくのチャンスが残念な結果とならないためにもしっかりとしたりスクマネジメントを遂行していく必要がある。現在の創業支援センターの進捗状況とリスクマネジメ

ントの基本的考え方を伺う。

町長 遊佐ブランド推進協議会により、地域提案型雇用創造促進事業に取り組み、九月に創業支援センターを開設した。

起業をめざす人や起業して一年以内の事業者に事務所機能を提供している。

現在、センター内に六社の企業団体が情報提供や経営相談機能を活用



遊佐町創業支援センター開所式（遊佐Aコープ2階）